



佐土原ロータリークラブ週報



会 長：佐藤 高 元 幹 事：太 田 忍
 副 会 長：梶田 與之助 会報委員長：林 厚 雄
 会 計：村 岡 博
 事 務 局：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18
 TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877
 携帯：090-9596-6114 吉野由里子
 例 会 日：毎週水曜日
 例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL：0985-73-0109

4月25日プログラム予定・・・フォーラム「雑誌月間にあたって」
 5月2日は特別休会です。

第972回 平成19年4月18日（水）

本日のプログラム

1. 点 鐘
2. ロータリーソング
「奉 仕 の 理 想」
3. 会 長 の 時 間
4. 幹 事 報 告
5. 会 員 卓 話
6. 点 鐘

第971回の記録 平成19年4月11日

★ 会長の時間 佐藤 高元 君
 みなさん今日は まず、3月30日付の文書で、ガバナーより「国際ロータリー2730地区 2008～2009年度ガバナーノミニの決定について」の文書が届きましたのでお知らせしておきます。
 「各クラブにガバナーノミニの候補者の推薦をお願いしましたが、推薦はありませんでした。その後、ガバナー指名委員会を重ねた結果、加治木ロータリークラブ会員の安満良明（あまよしあき）君を選出することとし、ホームクラブの了解を得ましたので、ガバナーノミニとして決定します。」

安満良明氏の紹介

生年月日 1947年9月2日生
 現住所 鹿児島県始良郡加治木町
 ロータリー歴 1975年11月入会
 2001～2002年度2730地区ガバナー
 ポールハリスフェロー
 米山功労賞
 宗教法人性心寺第21代住職

今日は、「ロータリーの友」4月号についての話をします。「ロータリーの友」4月号は、雑誌月間に関係した内容を中心に編集されています。まず、ロータリアンには三大義務があります。会費納入、例会出席、ロータリー雑誌の講読です。世界各国には、30の地域雑誌とRIの公式機関紙（THE ROTARIAN）形31の雑誌が発行されていることはみなさんよくご存知の通りです。

4月号には、まず「ロータリーの雑誌に親しもう」のタイトルで31の雑誌の紹介がされています。公式機関紙「THE ROTARIAN」はアメリカ、1911年創刊、月間発行部数は50万部まさに世界一の雑誌です。地域雑誌の中では日本の「ロータリーの友」月間108000冊で他の国に比べると最も多くなっています。雑誌の発行回数や発行部数等は地域（国）によって差が有りさまざまです。しかし、4月号にでている国々の雑誌の表紙を見るだけでも、それぞれのお国柄が出ていて雑誌に対する興味が湧いてきます。

続いて雑誌作りに携わっている編集者の苦労や読者へのアドバイスなど、興味深い内容で構成されていますのでぜひ一読してください。

また、地域雑誌については、手続き要覧（2004年P20）に次のように定義されています。

「ロータリー地域雑誌は、ロータリーのあらゆる面にわたってロータリーの綱領を推進するためのものであり、次の基準に合致するロータリー出版物をロータリーの雑誌と認めることが出来る。」と規定されています。つまり、地域雑誌として認められるにはいくつかの基準を満たす必要があるのです。

その中の条件に、・・・地元の、あるいは地域的性格のニュースに加えてRIに関する情報を掲載し、かつRI会長から要請される話題や、
 「裏へ続く・・・」

特別に指定される文章の掲載を考慮に入れること。さらに、・・・その雑誌は、年に少なくとも4回発行され、1号につき少なくとも24ページとすること。などがあります。

したがって「ロータリーの友」は、このRIからの指定記事と地域のニュースや話題によって編集されることとなります。例えば4月号ではP14～P15 タジギスタンの写真や、P21の「緑の虫を捕まえる」などの記事がRIからの指定記事に当たります。

(RI 指定記事のマーク) 佐土原ロータリークラブ細則8条委員会の任務第4節には、・・・雑誌月間を主催しクラブ例会プログラムにおいて、毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、ロータリアンでない購読者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、学校、その他図書閲覧のための特別購読の方策を取り計らう・・・と規定してあります。

会員は勿論、会員以外の人々にも役立つ雑誌として、大いに広めていく努力をしていかなければなりません。

★都城ロータリークラブよりメイクにお越しくださった「長峰 基」会員です。



★次年度会長・幹事会出席報告

郡司 武俊 君



★ 幹事報告

太田 忍 君

例会変更通知

※延岡ロータリークラブ 幹事 福田 雄二

来る平成 19年 4月 25日 (水) の当クラブの例会は、「2600回記念夜間例会」のため、下記の通り変更致しますので、ご通知申し上げます。

日時 平成 19年 4月 25日 (水)

18:30 ~

場所 ホテルメリージュ延岡



★ RI 週刊ニュース 抄訳 J001号

(2) 障害を飛び台に変えて

ヨン・ウー カン君 (Young-Woo Kang) は、10代で視力を失い、更に間もなく母親と妹を失いました。韓国で、孤児として成長し、視力が無い為に、猜疑と社会からの追放に遭い、視力障害者の普通の生業は占師か按摩ですが、ピッツバーグ大学へ入学の為に、ロータリー財団国際親善奨学金を受けて、カン君は身体障害者が海外で学ぶ事を禁ずる規則を乗り越え、視力喪失者の博士号取得第1号になりました。

～ MEMO ～

出席状況 第967回 平成19年3月27日

会員数	31名	欠席者数	5名
出席者数	26名	メイクアップ	2名
出席率	83.0%	修正出席率	90.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか